



すくすく

9月号

令和4年8月26日
松代子育て支援センター

8月になり、コロナ感染防止のため、すくすくもお休みさせていただきましたが、お盆明けからはまた、開始しております。

先日、乳幼児健康相談があり、久しぶりに賑やかになりました。
紙でカメラやカニを作り部屋で金魚すくいをしたり、赤ちゃん達は、寝返りやうつ伏せが上手になり、転がるボールに手を伸ばしたり、音の出るおもちゃに触ったりして楽しみました。

まだまだ暑い日が続きますが、コロナ対策をしながら、体調管理をして、残り少ない夏を元気に過ごしましょう。



すくえるかな～



後姿もかわいい2人です♡

人気の絵本紹介



いろんな動物が跳び上がる絵本です。
『びよ～ん』の掛け声も楽しいですよ。

赤ちゃんの好きなイラストで同じことばのくり返しで書かれています。



・赤ちゃんと一緒に絵本を見る時、赤ちゃんと並んだり、膝の上にのせたりと、肌が触れ合う距離になります。そうすると、愛情ホルモンが分泌されて、ママやパパは心が穏やかになり、赤ちゃんは大好きな人に守られていると感じて安心します。そこに、幸せな時間が生まれます。

・幼児期に絵本の読み聞かせをすることが、子どもの学力を高めるそうです。
読み聞かせる際の親の関わり方が子どもの語彙力に大きく影響します。具体的に『共有型』がいいようです。
例えば、「わ～キツネさん死んじゃったね。どうしてだろうね。」と親が子どもと一緒に驚いたり、疑問を投げかけたりして、子ども自身に考える余地を与えるような言葉かけが大切です。

9月の乳幼児健康診断は
9月16日(金)です。
希望する方は園に連絡してください。
お待ちしております。

まつだい保育園
025-597-2178

“講談社 子供の本通信より”

お子さんにたくさん本を読んであげましょう♪